

令和3年10月6日

6年生の保護者の皆様へ

玉城町立外城田小学校  
校長 石谷 正秀

## 令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果について

虫の音にも深まる秋を感じる頃となりました。平素は、本校教育活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本年5月27日に実施いたしました「全国学力・学習状況調査」の本校の結果について、お知らせいたします。

「全国学力・学習状況調査」では、「国語」、「算数」、「児童質問紙」を実施いたしました。

以下、「児童質問紙」調査も含め、調査結果とその分析、今後の取組について報告いたします。

本校では、本調査結果を効果的に活用し、これからも子どもたちの意欲を大切にしながら、学習と生活の両面の指導をより推進していきたいと考えております。そして、さらに学校全体で新学習指導要領に示されている「主体的・対話的で深い学び」の実現を図っていきたいと思いますので、保護者の皆様におかれましても、ぜひご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

### 1 本校の各教科における平均正答数

教科	国語	算数
本校平均正答数	9.2/14問	10.7/16問
全国平均正答数	9.1/14問	11.2/16問

・平均正答数を全国平均と比較すると、国語は全国平均を上回り、算数ではやや全国平均を下回っているもののその差は1問未満であり、ほぼ同じといえます。

### 2 国語についての分析

- 『知識・技能』の「言葉の特徴や使い方に関する事項」について、よく理解できていました。具体的にはつぎのような内容についてです。

- |   |
|---|
| ①学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。<br>②文の中における修飾と被修飾との関係を捉える。<br>③思考に関わる語句の使い方を理解し、話や文章の中で使う。←【よくできていた問題で掲載】 |
|---|

これは、言語に関する基礎・基本を大切にした授業の成果が現れた結果と考えられます。

- 『思考・判断・表現』の「読むこと」や「書くこと」については、課題が見られました。具体的にはつぎのような内容についてです。

- |   |
|---|
| ①自分の主張が明確に伝わるように、文章全体の構成や展開を考える。<br>②目的に応じ、文章と図表とを結びつけて必要な情報を見つけ、条件に応じた内容を全て用いて、論を進めること。←【課題が見られた問題で掲載】 |
|---|

特に、②の\_\_\_\_\_部分に関する「全ての条件を満たしながら記述する」問題では、1つの条件しか記述されていない、あるいは目的に応じた文末表現ができていないなどの課題が明らかになりました。



# こんな問題が出題されました（国語）

## 国語 2 説明的な文章を読み、分かったことをまとめる（「面ファスナー」）

〔資料〕

2 相川さんの学級では、身近にある便利なものについて調べています。相川さんは、面ファスナーを選びました。次は、相川さんが読んだ【資料】です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。



### 面ファスナー

面ファスナーは、かさやくつなど、さまざまな製品の留め具として使われています。簡単にくっついたり、はがしたりすることができる、とても便利な道具です。

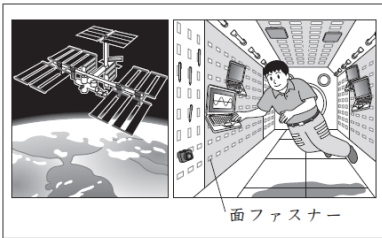
面ファスナーは、一九四八年にスイスで起こったあるできごとがきっかけで開発されました。狩猟のため、愛犬をつれて山に登ったジョルジュ・デ・メストラルは、犬の毛に野生のゴボウの実がたくさんついていることに気がつきました。不思議に思い、その実を持ち帰って顕微鏡でくわしく調べてみると、ゴボウの実は先の曲がったかぎ状のトゲでおおわれていることがわかりました。そのトゲが犬の毛にからみついていたのです。このことをヒントにメストラルは研究を重ね、数年後、特殊な素材を使い、面ファスナーを作り出しました。

一九六〇年に、日本ではじめて面ファスナーの製造・販売が始まりました。しかし、そのよさや使い道はなかなか世の中に伝わりませんでした。広く知られるようになったきっかけは、一九六四年十月の東海道新幹線の開業でした。新幹線の座席のヘッドレストカバー（頭をあてる布）の留め具として、面ファスナーが採用されたのです。新幹線の清掃作業の際には、短時間でヘッドレストカバーを交換する必要があります。そのため、一つ一つ取り外さなければならぬフックやボタンより留め外しの簡単な面ファスナーの方が、留め具として適していたのです。誰もが注目する新幹線に使われたことで話題となり、その存在が日本中に知られるようになりました。

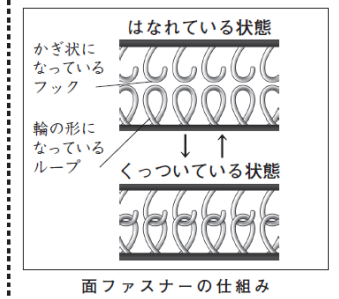
一九八〇年代には、私たちの身近にある製品でも使われるようになりました。財布やかばん、かさなどの家庭用品をはじめ、サポーターや血圧計の巻き付けバンドなどの医療用品にも広がりました。布のように柔軟性があり、物や体の形にぴったり合わせるができる面ファスナーが適していたからです。中でも大流行したのが、面ファスナーを使った運動ぐつでした。ひもぐつに比べ、手間をかけずに目的や好みに合わせてしめぐあいを調節することができるよさが支持されたのです。同時に、素材の開発も進められました。現在では水に強く熱にも強い素材で作られているものもあります。

また、しっかりとくっつき簡単にはがすことができる面ファスナーは、宇宙でも使われています。地球のまわりを回る国際宇宙ステーションの中は無重力状態のため、物がうかびます。そこで活躍しているのが面ファスナーです。国際宇宙ステーション内のかべや天井には、あらゆる場所に面ファスナーがつけられています。ペンやスプーン、カメラやコンピュータなど、身の回りの全ての物が固定できるようになっています。

一人の気づきから誕生した面ファスナーは、人びとの要求に応える形で、活躍の場を広げられました。身近な生活場面だけでなく、宇宙空間にまで広がり、さらなる便利さが追求されています。



国際宇宙ステーションとその内部



面ファスナーの仕組み

次のページに続く

二 相川さんが読んだ【資料】の  の文の「より」と同じ使い方のものはどれですか。  
最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

そのため、一つ一つ取り外さなければならないホックやボタンより留め外しの簡単な面ファスナーの方が、留め具として適していたのです。

- 1 音楽会は九時より始まります。
- 2 雨天により試合は延期になりました。
- 3 会場へは正門よりお入りください。
- 4 今年の夏は去年の夏より暑いです。

○ **よくできていた問題**



### 3 算数についての分析

○次のような内容について、よく理解できていました。

- ①複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述できる。←【よくできていた問題で掲載】
- ②商が1より小さくなる等分除（整数）÷（整数）の場面で、場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し、計算をすることができる。

●次のような内容について、課題が見られました。

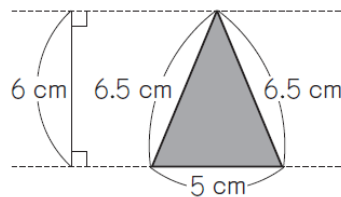
- ①速さを求める除法の式と商の意味が理解でき、単位量あたりが何を表しているのかわかる。  
←【課題が見られた問題で掲載】
- ②条件に合う時刻を求めることができる。



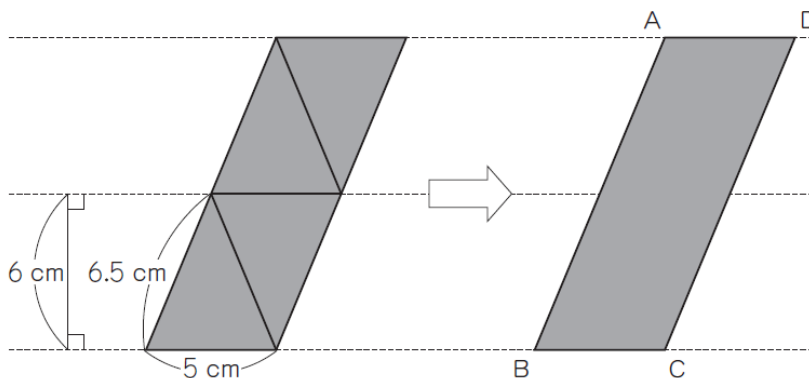
こんな問題が出題されました（算数）

#### ○ よくできていた問題

2 (3) (3) 次のような二等辺三角形があります。



上の二等辺三角形を4つ使い、次のように、同じ長さの辺どうしを合わせて、平行四辺形A B C Dをつくりました。



平行四辺形の面積の公式を使って、平行四辺形A B C Dの面積を求めます。

辺BCを底辺としたときの面積の求め方を、式や言葉を使って書きましょう。そのとき、平行四辺形A B C Dの高さをどのように求めたのかわかるようにしましょう。

また、平行四辺形A B C Dの面積が何  $\text{cm}^2$  になるのかも書きましょう。

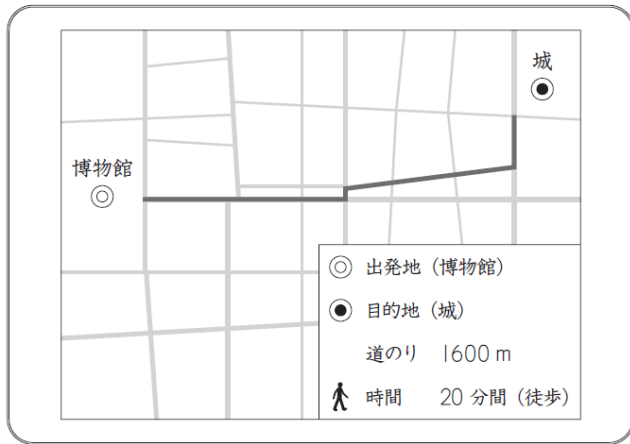
## ● 課題が見られた問題

### 1 (3)

(3) たけるさんたちは、博物館の次に城へ行きます。

城へ行く前に、博物館から城までの道のりと時間をインターネットで調べました。

次の表は、インターネットで調べた道のりと時間と、たけるさんたちが歩いた道のりと時間を表しています。



道のりと時間

	道のり (m)	時間 (分)
㍑ インターネット	1600	20
㊦ たけるさんたち	500	7

どちらのほうが速いかを調べるために、下の計算をしました。

$$\begin{aligned} \text{㍑ インターネット} & \quad 1600 \div 20 = 80 \\ \text{㊦ たけるさんたち} & \quad 500 \div 7 = 71.4 \dots \end{aligned}$$



たける

博物館から城までは1600 mで、20分間かかるようです。



ほのか

わたしが歩く速さと同じくらいの速さなのでしょうか。



しおり

私たちは、500 mを歩くのに7分間かかりましたよ。

上の計算からどのようなことがわかりますか。

下の 1 から 4 までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 | 1分間あたりに進む道のりは80 mと約71 mなので、㍑のほうが速い。
- 2 | 1分間あたりに進む道のりは80 mと約71 mなので、㊦のほうが速い。
- 3 | 1 m あたりにかかる時間は80分と約71分なので、㍑のほうが速い。
- 4 | 1 m あたりにかかる時間は80分と約71分なので、㊦のほうが速い。

## 4 今後の取組について

### (1) 国語

- ◇言語への意識を高め、言葉を大切にしながら内容を読み解いていく。また、自分が発言したり、文章で書き表したりする際にも、精選した表現を意識させていく。
- ◇根拠や理由を明らかにしながら書く学習活動を取り入れていく。
- ◇文章中の重要な語句や言葉を意識させ、それらを用いて要点をまとめさせる活動を多く取り入れていく。
- ◇書く活動の際に、条件を提示し、それに応じて書く機会を多く設けていく。

### <算数>

- ◇「1あたり量」の理解を深めるため、日常的に線分図など図を活用した学習を展開していく。
- ◇式の説明をする活動を取り入れ、立式の根拠やその式が何を表しているのかを考えさせたり、説明させたりする。その際、教科書や友だちの考え（説明の仕方）などを参考に簡潔に表現する力を育てていく。また、算数用語を活用し、無駄な言葉を省いた分かりやすい表現ができるようにも指導していく。
- ◇自分の考えを整理し、答えにいたるまでの過程が友だちに伝わるようなノートの書き方の指導を行っていく。

## 5 児童質問紙や学校質問紙の分析と今後の取組

### (1) 児童質問紙について

「将来の夢や目標を持っている」や「難しいことでも失敗を恐れず挑戦している」といった挑戦心や自己有用感等の領域で肯定的な回答が多いことがわかります。また、地域や社会に関わる活動への関心等も高いです。

一方、「家で自分で計画を立てて勉強をしている」や「学校の授業時間以外に、1日当たり1時間以上勉強している」など、学習習慣の領域での回答が低く、課題であると考えられます。

○将来の夢や目標を持っていますか。	…………… (肯定的回答)	84.5% <全国80.3%>
○難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。	…………… (肯定的回答)	77.8% <全国70.9%>
○今住んでいる地域の行事に参加していますか。	…………… (肯定的回答)	84.4% <全国58.1%>
●家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。	…………… (肯定的回答)	60.0% <全国74.0%>
●学校の授業時間以外に、平日1時間以上勉強していますか。	… (1時間以上回答)	42.2% <全国62.5%>
●学校の授業時間以外に、土・日・休日1時間以上勉強していますか。	… (1時間以上回答)	40.0% <全国61.0%>

## (2) 学校質問紙について

学校質問紙の結果では、「家庭や地域との連携」や「授業改善」、「教職員の資質能力の向上」でのポイントが高くなっています。今後も、家庭や地域と連携し子ども一人ひとりを大切にしたい取組を進めていきます。

### 《今後の取組について》

物事を肯定的にとらえ主体的に行動しようとしています。このことは、「夢や目標を持ち、自分でやると決めたことは最後までやり遂げようとしている」ことや、「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している」などの回答が高いことからもうかがえます。特に学校生活において、委員会活動や各行事でのリーダーぶりを見ているとその様子は明らかです。

また、話し合い活動を通して自分の考えを深めたり広げたりしており、他の学習にも生かしている児童が多いことや、自分で努力すべきことを考え、学校生活をよりよくするために互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている回答も高いことから、「聴き合う関係を基盤とした子ども同士の学び合い」を大切にしていきたいと思えます。

さらに、生活習慣や学習習慣をつけるため、家庭と連携した「生活習慣・読書習慣チェックシート」の取組等を充実し、定着を図っていききたいと思えます。

## 6 最後に

「全国学力・学習状況調査」は、6年生で実施しています。三重県では、4、5年生で、「みえスタディ・チェック」を実施しております。このような調査は、学校における子どもたちへの学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てることが目的です。

本校では、「聴き合い、学び合う授業」を基盤として、「子どもたち同士のつながりを大切にしたい、全ての子どもの学びを保障する」授業づくりを進めております。今後も職員一同協力して取り組んでまいりますので、ご支援ご協力をお願いいたします。



## ☆ 全国学力・学習状況調査の結果について

本年5月27日に実施いたしました「全国学力・学習状況調査」の本校の結果について、お知らせいたします。今年度は、「国語」、「算数」、「児童質問紙」を実施いたしました。

その結果、平均正答数について全国平均と比較すると、国語は全国平均を上回り、算数では全国平均とほぼ同じでした。本校では、本調査結果を効果的に活用し、これからも子どもたちの意欲を大切にしながら、学習と生活の両面の指導をより推進していきたいと考えております。そして、さらに学校全体で新学習指導要領に示されている「主体的・対話的で深い学び」の実現を図り、本校教育の充実に努めて参ります。

### 令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果【外城田小】

教 科	国 語	算 数
平均正答数における 本校と全国との比較	全国平均を 上回る	全国平均と ほぼ同じ

ほぼ同じ：平均差1問未満

### 今後の取組について

#### <国語>

- ◇言語への意識を高め、言葉を大切にしながら内容を読み解いていく。また、自分が発言したり、文章で書き表したりする際にも、精選した表現を意識させていく。
- ◇根拠や理由を明らかにしながら書く学習活動を取り入れていく。
- ◇文章中の重要な語句や言葉を意識させ、それらを用いて要点をまとめさせる活動を多く取り入れていく。
- ◇書く活動の際に、条件を提示し、それに応じて書く機会を多く設けていく。

#### <算数>

- ◇「1あたり量」の理解を深めるため、日常的に線分図など図を活用した学習を展開していく。
- ◇式の説明をする活動を取り入れ、立式の根拠やその式が何を表しているのかを考えさせたり、説明させたりする。その際、教科書や友だちの考え（説明の仕方）などを参考に簡潔に表現する力を育てていく。また、算数用語を活用し、無駄な言葉を省いた分かりやすい表現ができるようにも指導していく。
- ◇自分の考えを整理し、答えにいたるまでの過程が友だちに伝わるようなノートの書き方の指導を行っていく。

### 児童質問紙調査

物事を肯定的にとらえ主体的に行動しようとしています。このことは、「夢や目標を持ち、自分でやると決めたことは最後までやり遂げようとしている」ことや、「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している」などの回答が高いことからもうかがえます。特に学校生活において、委員会活動や各行事でのリーダーぶりを見ているとその様子は明らかです。

また、話し合い活動を通して自分の考えを深めたり広げたりしており、他の学習にも生かしている児童が多いことや、自分で努力すべきことを考え、学校生活をよりよくするために互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている回答も高いことから、本校が取り組んでいる「聴き合う関係を基盤とした子ども同士の学び合い」を大切に進めていきたいと思えます。

さらに、生活習慣や学習習慣をつけるため、家庭と連携した「生活習慣・読書習慣チェックシート」の取組等を充実し、定着を図っていききたいと思えます。

学校における子どもたちへの学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的に、6年生で「全国学力・学習状況調査」を実施し、4、5年生では、「みえスタディ・チェック」を実施しております。

本校では、「聴き合い、学び合う授業」を基盤として、「子どもたち同士のつながりを大切にしたい、全ての子どもの学びを保障する」授業づくりを進めております。今後も職員一同協力して取り組んでまいりますので、ご支援ご協力をお願いいたします。